

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型障害福祉サービス事業所 BRING UP		
○保護者評価実施期間	2026/3/2		2026/3/13
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2026/3/2		2026/3/6
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/18		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムの充実。週毎の活動案を作成し、個別活動、集団活動の内容が固定化されないようにしています。様々な体験や経験する事を通して、楽しみながらく発達土台作りを育む事を目指しています。	5領域や地域移行に向けて総合的に療育を提供する事を目指しています。個別活動では、主に学習の基礎作り(座る・聞く・見る・書く・読むなど)や学習の定着に向けて取り組み、集団活動では、主に簡単なルールの理解・他者とのコミュニケーションなどの獲得に向けて取り組んでいます。	1人1人に合った支援プログラムを立案する為に、ご本人、ご家族や関係機関(学校、他事業所、相談支援専門員など)との情報共有を大事にしています。
2	保護者支援(個別相談、事業所参観、研修会の開催など)を定期的に実施しています。ご本人だけではなく、ご家族や学校生活の事など幅広い内容で相談して頂いています。<ご家族の笑顔がご本人の笑顔につながる>事をご家族と共有しています。	事業所での過ごしや会話を通して、ご本人やご家族の様子に変化がないかなど、気が付けるよう心掛けています。また、相談しやすい雰囲気を作る事や同じ目線に立って対話する事を意識して取り組んでいます。	個別相談だけではなく、グループ相談の実施をします。ペアレントプログラムやペアレントトレーニングなど支援員とご家族が一緒になって考える場やご家族同士が意見交換できる場の提供を検討します。
3	研修制度の充実。スーパーバイザーや看護師などをお招きして、社内研修を開催しています。社会情勢などを踏まえ、事業所また職員1人1人の振り返りの場になっています。研修を通して、今後の目標や取り組みなどを議論しています。	今どう状況なのか、今後どうしていかないといけないのかなど職員間で共有し広い視野を持って議論しています。研修内容については、職員やご家族からの要望を踏まえ、検討しています。	職員の振り返りやスキルアップにつながる事、またご家族の要望が反映できる研修の開催を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の保育園やこども園との交流機会の提供。	利用者が通園している保育園やこども園に事業所があまり知られていない事。また、事業所の通所している時間帯で子どもたち同士の交流が難しい事。	事業所見学会や事業所の開放などを通して、事業所を知ってもらう事。保育園やこども園への訪問や行政のイベント等へ参加し交流を図るなど検討を行います。
2	保護者向け研修やグループ相談の充実を目指します。	個別相談や子育てサポートを通して、ご家族との信頼関係の構築に力を入れていました。その為、グループ相談の提供機会ができていませんでした。	ご家族からの要望を踏まえ、研修会やグループ相談の内容を検討します。
3	ITを活用して、業務の簡素化を目指し、利用者への支援提供の充実を目指します。	システムの導入など業務をIT化に移行している段階です。また、時代にあった業務効率に仕組み、簡素化できる事に取り組んでいます。	ITを委託している企業と連携を図り、法人に合ったやり方や優先順位などを検討し、業務改善に努めます。

公表 護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型障害福祉サービス事業所 BRING UP

公表日 2026/5/18

利用児童数 9名

回収数 9名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					室内や園庭、また同法人にある園、公民館の広場で活動を行い、活動スペースの確保をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9					国が定めた人員配置基準に準じて配置しています。また、専門職員（理学療法士）の配置をしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく簡便化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9					プログラムに応じた環境設定をし、見通しを立て安心して過ごせるよう心がけます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	9					安心・安全に過ごせるよう、環境設定を心がけます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に即した専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					スーパーバイザーによる研修や外部研修など積極的に受講し、支援の振り返りを大事にしています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9					利用者または保護者のニーズに合わせ、修正を行い支援プログラムを立案しています。必要に応じ修正をしています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9					面談等で利用者やご家族のニーズの確認を明確にする事と事業所の大事にしている事を共有させて頂いています。
	8 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					これから地域で過ごしていく上で必要な事や希望する姿等をご家族と共有させて頂き、個別支援計画に反映させています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					日々、個別計画書を意識し、職員で振り返りを行い支援を提供しています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9					個別活動・集団活動・運動等、1週間毎の活動内容を立案し、支援内容が固定化しないよう工夫しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7			2		将来地域で過ごしていく事を目指しています。地域交流の大切さを理解しているため今後も継続していきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					契約時や面談等、またお問い合せの際にご説明させて頂いています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					分かりやすくお伝えできるよう、心がけています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9					スーパーバイザー等をお招きし、研修会や相談会を開催しています。ご家族のニーズに合わせた研修会の開催を心がけています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9					日々、引き継ぎ時にお伝えしています。必要に応じ、電話やメールまた面談等を通して、共有しています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					家族支援(家族面談、研修会等)、子育てサポート(事業所参観等)を定期的に開催しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					ご家族の思いを大事にしています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8			1		父母の会、保護者会などの開催は行っていませんが、ご家族からのニーズがあれば、開催の検討を行います。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					丁寧・迅速に対応できるよう心がけています。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9					1人1人に合った情報伝達ができるよう配慮していきます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9					活動予定・活動の様子・連絡等、システム(HUG)やSNS等を活用しています。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					書類等は鍵付きの書庫、パソコンのデータはサーバーで個人情報の管理をしています。	
非常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故対応マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9					訓練実施の概要に関しては、システム(HUG)を活用し周知しています。ご家族への周知方法に関しては、検討の必要があると感じています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9					地震、津波、火災、感染症対策の訓練を実施しています。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9					利用者の受け入れ前に、送迎車両・遊具・活動スペース等の安全確認を行っています。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9					安全の元、支援を提供しています。怪我等や事故等の発生時には、直ぐにご家族に連絡を行い、病院受診をしています。迅速な対応に努めています。
満足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	9					安心感をもって通所頂けるよう、努めます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9					通所を楽しみ、個別支援計画に沿った支援を提供していきます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	9				いつもありがとうございます。再会やおつ、昼食など非日常の体験を取り入れて頂き刺激になり更に成長へ繋がってほしいなあと感じています。	体験・挑戦できるプログラムや活動を提供していきます。たくさんのご意見ありがとうございます。

